

●主な仕様

商品型番	RC-S3
外形サイズ	長さ1200×幅350×高さ250（アンテナ部除く）mm
重量	12kg（バッテリー搭載時：16kg）
GPS部	
位置分解能	1/10000秒
測位系	平面直角座標系
駆動系	
モーター	直流ブラシレスモーター2個搭載
最大船速	4.5kt
電源	リチウムイオン充電電池 20Ah×2
連続走行時間	210分（静穏・自律走行時）
自律走行	
船速	2.0kt
測線走行	1ファイル/128本登録可能 自立制御プログラム
目的地走行	1ファイル/256点登録可能
音響測深機	
送信周波数	200kHz
測深範囲	0.5m～80m
測深分解能	0.01m
指向角	6°
ゲインコントロール	手動（H、L各20レベル）
通信	
通信方式	2.4GHz 無線LAN
通信可能範囲	800m（条件による）
データ取得間隔	1回/1秒

オプション

RC-S3用予備バッテリー

バッテリーがもう1セットあれば1日計測できます。*連続使用時間は210分となっています。



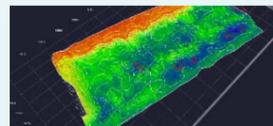
CastAway-CTD

バーチェックなどで音速補正が必要な場合は、投げ込み式CastAway使うことで簡単に補正できます。



ヒートマップ解析

点群を多く計測することにより、高さをグラデーションで表現し3Dでも確認できます。



水中カメラロボット（ROV）

パソコンの画面に映し出された映像を見ながら操作を行うことができ、また専用のアプリで録画することもできます。



早くて正確、安全な高性能ラジコンボート

NETIS登録商品『KK-080050-V』

⚠ 本製品のご利用の際は、取扱説明書をよく読んで上でご利用ください。

お問い合わせ先はこちら

クロススタッフ株式会社

〒660-0083
兵庫県尼崎市道意町7-1-3
尼崎リサーチ・インキュベーションセンター 629
TEL：06-4950-0888 FAX：06-4650-0970

インターネットの情報もご覧ください
<http://shinsensokuryo.jp/>

安全、短時間。1人でも測れる自律走行型深淺測量用ボート NETIS (No.KK-080050-V)

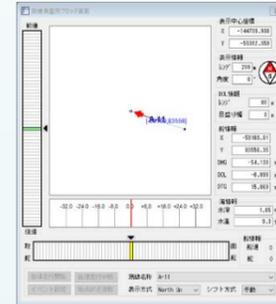
RC-S3は、難しい操作の無い免許不要のラジコンボートです。

RC-S3とは、GPS・ソナーが搭載された小型自律走行型の深淺測量用ラジコンボートです。従来の深淺測量では、側線上にワイヤー・ロープを張る作業やエリア設定をするため測量機・GPSが必要でした。有人ボートの運搬、GPS・ソナーなどの艀装作業すべて不要になります。RC-S3は、高性能自動制御プログラムにより座標（世界測地系）を入力した測線から0.5m以内の自律走行が可能です。計測可能範囲も操船800m、測深0.5~80mとなっており、測量時間の短縮につながりコストの削減に貢献できます。小型で、安全、正確な深淺測量用ラジコンボートRC-S3は、国土交通省の公共工事における新技術活用システム(No.KK-080050-V)登録に商品になっており、次世代の深淺測量システムです。



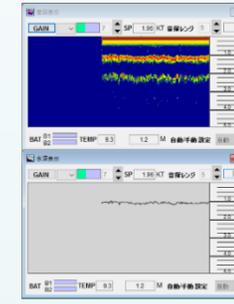
・側線測量プロッタ

座標で登録した側線上を自動走行します。ボートの現在地などの情報、操船状況も確認できます。



・音探水深表示

音響測深機で計測している結果がリアルタイムに表示されます。データ再生モードも搭載しています。



・取得データ

データはX・Y座標、水深、側線離れなどすべてCSVデータで保存されますので処理、編集が容易に行えます。

No.	X座標	Y座標	水深	側線離れ	...
1	14700.000	8356.000	1.00	0.50	...
2	14700.000	8356.000	1.00	0.50	...
3	14700.000	8356.000	1.00	0.50	...
4	14700.000	8356.000	1.00	0.50	...
5	14700.000	8356.000	1.00	0.50	...



- レンタル機材
- ・パソコン
 - ・アンテナ付きPCボード
 - ・無線LANモデム
 - ・専用バッテリー
 - ・ボートコントローラー

ボートコントローラー



使用ケース別

①野池（用水池）

有人ボートを運搬することが困難な小さい池や用水地でも、小型ラジコンボートなら、一人でも運搬できます。



②海

リーフなどの浅瀬が点在して漁船などでは走行できない場所でも安全に深淺測量をすることができます。



③ダム

0.5~80mの範囲で測深することができます。堆砂があり浅くなっている場所でも、有人ボートに比べて吃水が少ないので座礁することなく計測することが可能です。



④河川

流れのある場所でも自動制御プログラムによって自律走行で側線上をしっかりと走り深淺測量することができます。



・安心の自動回帰機能

基地局との無線通信が30秒以上切れた場合、ボートのバッテリー残量が20%以下になった場合にはボートの電源を入れた地点に戻ります。



・GPSが入らない場所

GPSが衛星を補足できない場所でもボートに360°プリズムを取り付けることにより自動追尾式トータルステーションで位置情報を取得することができます。（*オプション）



・VRSバージョン

海・河川などで潮位変動がある場合にはVRS-RTKバージョンなら、毎回水位高を測量することなく深淺測量を行うことができます。また、底面の地盤高を取得することができますので事後計算の手間も省略できます。

